

行橋市立延永小学校学校通信
(2018年・平成30年度)

延小だより No.4

臯月 May 5月18日 発行

【学校目標】

豊かな心を育み、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成

《校訓》 勤 勉

◇ めざす子ども ◇

- ☆ 思いやりの心もち、素直で明るい子ども
- ☆ 自ら意欲的に学び、すすんで汗をかく子ども
- ☆ 地域に愛される元気な子ども

運動会まで1週間！！平成30年度スローガン

「きおくに残せ！仲間と協力、最後に笑顔」

来たる5月27日（日）開催の春季大運動会の練習も来週のみとなりました。1年生にとっては初めての運動会。6年生にとっては小学校生活最後の運動会となります。どの学年の皆さんも、自分の力を100パーセント出し切り、友だちと協力し、思い出に残る運動会となるようがんばってください。

本年度の「表現」は、1・2年生 ダンス「タッタ」、3・4年生「ソーラン節」、5・6年生「組体操」です。

延永小学校446名の力をひとつにし、観ている人にも感動を与えてください。延永小ブランドを創り、アピールするチャンスです。

リーダーの6年生、サブリーダーの5年生のみなさん、よろしくお願ひします。



チーム延永小、学級・全校のチームワークを見せよう！



命

の大切さについて

5月7日（月）に新潟でおきた事件報道をうけ、延永小学校では8日（火）に担任の先生が自分の言葉で「命の重さ」「命の大切さ」を子どもたちに伝えるとともに、

「命」について考える時間を作りました。また、不審者（知らない人）に連れていかれそうになったら、

●大声を出す

日ごろから練習をしておきましょう

●防犯ブザーを鳴らして逃げる

すぐに鳴らせる練習をしておきましょう

●安全な場所に、すばやく逃げ込む

交番、コンビニ、「子ども110番の家」など。ちゃんと「助けて!」と言えるように



●車で追われたら進行方向と逆に走って逃げる

車は急には走る方向を変えられません

ことも確認しました。

本校児童に関わる不審者情報についても学校安心メールで何度かお伝えしましたが、本校PTAも今回の事件を深刻に受け止め、原 俊行PTA会長が5月13日（日）延永公民館で行われた延永校区青少年育成協議会・体育健康推進協議合同総会のなかで、協議会の会員の皆様方に「延永小学校の子どもを守る取り組み」への協力を要請しました。今後、延永小学校の子ども「命」を守るために、学校・家庭だけではなく、警察はもちろんのこと地域の様々な関係機関と連携し、取り組みを進めていこうと考えています。その際、保護者の皆様のご協力が不可欠です。よろしくお願ひします。

◇ 6月の主な行事 ◇

- 4日（月） 誘拐防止教室（1年生）
- 6日（水） 委員会活動、ゆっくん来校
- 8日（金） 保幼小交流会
- 11日（月） プール掃除
- 12日（火） 風水害避難訓練（集団下校）
- 13日（水） クラブ活動、古紙回収
- 14日（木） 内科検診
- 16日（土） 子ども講座（9:30～12:00）
- 18日（月） ノーテレビノーゲームデー
- 19日（火） 福岡県学力検査（5年生 国・算）
- 20日（水） 代表委員会、ゆっくん来校
- 22日（金） プール開き
- 28日（木） 学習参観、地区懇談会、4年親子レク
- 29日（金） 社会見学（6年生）



◇ 夢をかなえる ◇

ここに、ある小学六年生の作文があります。

僕の夢

僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようにするためには練習が必要です。僕は三才の時から練習を始めています。三歳から七歳までは半年くらいやっていました。三年生の時から今までは三百六十五日中三百六十日は激しい練習をやっています。

だから、一週間で友達と遊べる時間は五、六時間です。こんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球の選手になれると思います。そして、その球団は中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は一億円以上が目標です。僕が自信のあるのは投手か打撃です。

去年の夏、僕たちは全国大会に行きました。そしてほとんどの投手を、見てきました。自分が大会ナンバーワン選手と確信でき、打撃では県大会四試合のうちホームラン三本を打ちました。そして全体を通じた打率は五割八分三厘でした。このように自分でも納得のいく成績でした。そして僕たちは一年間負け知らずで野球ができました。だからこの調子でこれからもがんばります。

そして、僕が一流の選手になって試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待券を配って応援してもらおうのも夢の一つです。

とにかく一番大きな夢は野球選手になることです。

この作文を書いた人は、愛知県 西春日井郡 とよなり小学校 6年2組 鈴木一朗くん。ピンとききましたか？ そうです、今話題の現役大リーガー、イチロー選手の小学生のときの作文です。そして、この作文は、夢をかなえるために「何」が大事なのかを教えてください。

まず、自分の夢を迷わず素直に信じること。つまり夢に対して本気であること。

次に、自分の夢に対して代償（目標を達成するための犠牲や損害）を払う気持ちを強くもつこと。365日中360日激しい練習。友達と遊べる時間は1週間で5、6時間。そういい切る一朗少年の言葉に、少しの悔いも未練もありません。「夢をみることはおもにせお重荷を背負うことだ」と松下電器（現パナソニック）創業者 松下幸之助氏は言いましたが、小学生にしてそのことをすでに体得しています。

そして最後に、お世話になった人に対して報いるという（恩返し）心を持つことです。

夢を持ち、それを実現するために頑張ることができるのは、全生物のなかでも人間だけです。天から授かったこの能力をふるに発揮する人生を送りたいものです。

イチローの取材やインタビュー等、様々な場面で発せられたイチローの言葉で、名言と言われているものも数多くあります。その一部をご紹介します。

- ・努力せずに何かできるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうだと思う。
- ・「できなくてもしょうがない」は終わってから思うことであって、途中でそれを思ったら絶対に達成できません。
- ・特別なことをするためには、普段の自分でいられることが大事です。
- ・夢をつかむというのは、^{いっき}一気にはできません。小さなことを積み重ねることのでいつの日か、信じられないような力を出せるようになっていきます。
- ・苦しいことの先に、新しいなにかが見つかるかと信じています。
- ・今自分にできること。^{がんば}頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと遠くの目標は近づいてこない。
- ・壁というのはできる人にしかやってこない。^こ超えられる可能性がある人にしかやってこない。だから、壁があるときはチャンスだと思っている。

皆さんも「夢をかなえる」のために、今を大切に生きてください。